

TOPICS

「花宗川強制排水ポンプ設置に関する調査特別委員会」が設置されました

今回の本会議では、花宗川強制排水ポンプ設置に関する調査特別委員会が設置されました。
委員会の委員は次のとおりです。

- 委員長 永島 守
- 副委員長 川野 栄美子
- 副委員長 石橋 正毫
- 委員 福永 寛
- 委員 箴島 かおる
- 委員 石橋 忠敏
- 委員 古賀 龍彦
- 委員 平木 一朗
- 委員 内藤 栄治
- 委員 水落 常志



一般質問

氏名	質問の要旨
永島 守	1 市長の市政に対する取り組み姿勢について
川野栄美子	1 九州北部豪雨による三又校区被害について
石橋 忠敏	1 防災事業としての花宗川及び新橋川強制排水ポンプ設置について
池末 秀夫	1 防災対策について
箴島かおる	1 学校教育について
古賀 光子	1 防災・減災ニューデールについて



市長の市政に対する
取り組み姿勢について

永島 守 議員

問 市長はこれまで国防は国がやることと軽く流されてこられたが、今もそのように思っておられるのか伺いたい。

答 近隣アジアの軍備拡張と示威活動を目の当たりにし、現在の装備、体制並びに法整備にやや不安を感じている。

問 新たな税収の無い中、市債削減及び財政調整基金を大きく積み上げてきたと言われるが、その財源は何であったか伺いたい。

答 主な財源は市税及び地方交付税交付金や国県よりの負担金等で、市職員（一人当たり年給与等約800万円）の削減を実行してきた。

問 花宗川周辺住民は災害不安による生活を余儀なくされている。強制排水ポンプ設置について今後どのように対応されるか伺いたい。

答 花宗川強制排水機設置については今後も粘り強く主に国に要請を行いたい。

問 企業誘致等についての本会議答弁は虚偽答弁ではなかったのか。誤った答弁は市民の誤解を受け、間違った安堵感を与えることになる。答弁には責任をもって頂きたい。

答 虚偽と説明不足は違う。資料が無い等、ある意味では整理が悪かったかもしれないが、イコール虚偽とは少し言い過ぎではないか。